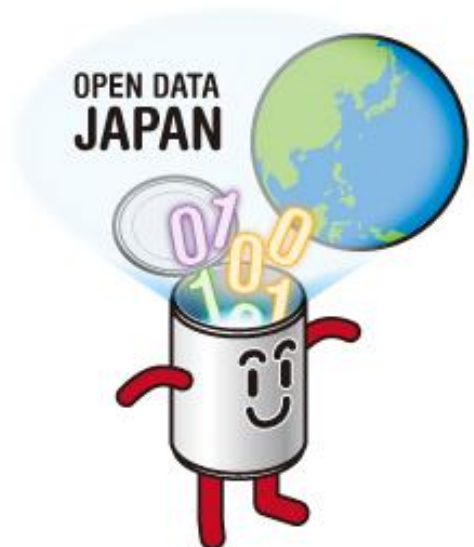


オープンデータに関する 地方公共団体への取組支援



【オープンデータ広報用キャラクター】
パッカーンくん

令和元年6月10日

内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室

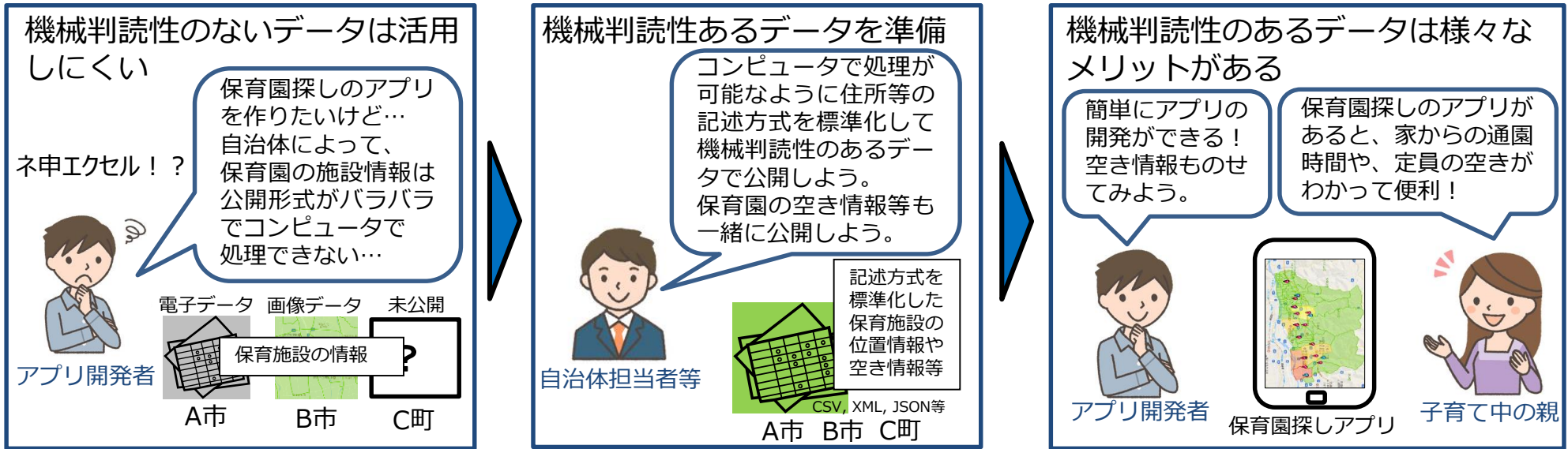
内閣参事官 吉田 宏平

オープンデータとは

オープンデータとは、国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、①「**営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの**」、②「**機械判読に適したもの**」、③「**無償で利用できるもの**」を満たす形で公開されたデータ。

1. 機械判読性のあるデータの公開

(例) 保育所施設データを地図に重ねた「保育園探しのアプリ」を作成



2. 二次利用可能なルールの適用

【ルール未適用】

- ホームページの情報を利用する際、著作権処理（使用許可等）に手間、時間、費用等がかかる
- 利用に制約があり、利用者は自由に編集・加工が出来ない

【二次利用可能なルールの適用後】

- 出典を明記すれば、利用者は、著作者の許可を得ずとも自由にホームページ情報の二次利用が可能
- 利用者は自由に編集・加工が出来るため、他のデータとも組み合わせて利用拡大が見込める

オープンデータへの取組により、「**国民参加・官民共同の推進を通じた諸課題の解決、経済の活性化**」、「**行政の高度化・効率化**」、「**透明性・信頼性の向上**」などが期待される。

オープンデータの事例① (Coaido119)

緊急情報共有ネットワークをつくる

平成31年3月18日版

Coaido119

By Coaido株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

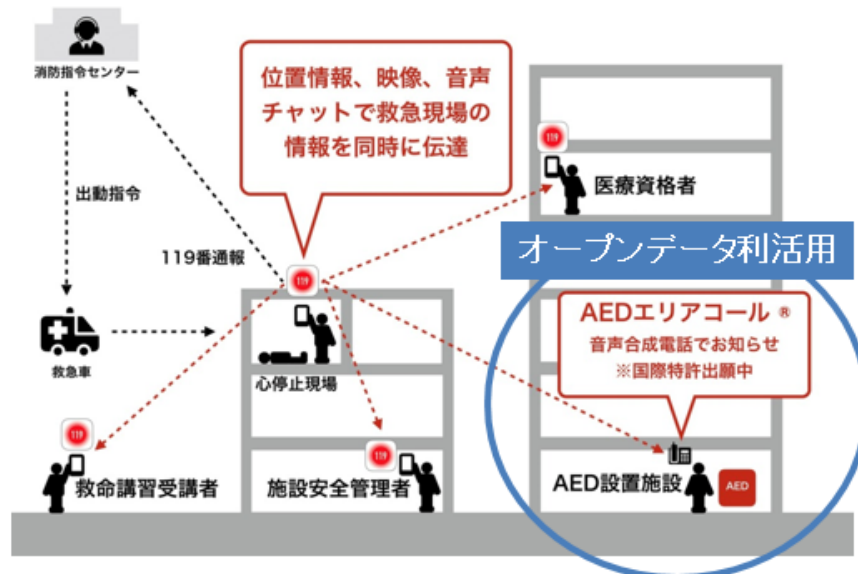
防犯
医療
教育等

倒れている人を発見した人が「Coaido119」を操作すると、119番通報と同時に、事前登録された周辺の救命知識保有者およびAED設置先にSOS送信を行う緊急通報共有アプリです。

(2017年サービス開始)

目撃者が「Coaido119」から発信すると、119番通報、周囲のアプリ受信登録者、AED設置先へのSOS発信が一齐に行われ、ボランティアによる一次救命処置を促すことができる。

119番通報しながら周囲の助けが得られるアプリ



Coaido119誕生の キッカケ

“救急現場の「助けて！」が周囲の人に届かない”

- 周囲にいる医療有資格者や救急有資格者への連絡手段がない。
- AEDがどこにあるか把握していない、把握していても往復移動でもってくるまで時間がかかり、AED使用率が5%しかない。
- 防災センターへの連絡の意識がない、電話番号がわからない、オフィススペースやトイレなど監視カメラがない場所では連絡がなければ救急事案発生に気づくことが困難。



上記により救命率が著しく低い状況である。

Coaido119でこう変わった！

- 周囲にいる医療有資格者や救急有資格者が救急ボランティアとして駆け付け、救急処置の迅速化と高度化が可能。
- AED設置場所施設の固定電話に自動連絡することでAED使用率の向上が可能(有償)。
- 固定電話で防災センターに自動電話すること仕組みで確実に警備員に救急事案発生を知らせ、迅速な初動対応が可能(有償)。



上記により救命率の向上が期待できる。

オープンデータの事例② (バリアフリーナビ)

高齢者、障がい者、ベビーカー利用者のニーズに応じた最適なバリアフリールートを提供！

平成30年2月21日版

ココシルこまえ バリアフリーナビ

By 狛江市

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

狛江市内を循環するコミュニティバスの停留所から狛江市内の公共施設(51施設)までの経路を、車いす利用者、高齢者、ベビーカー利用者、健常者の属性に合わせたナビゲーションで提供。

(2014年2月 サービス開始)

車いす利用者向け、高齢者向け、ベビーカー利用者向け、健常者向けのルートが選択可能。避けたいルートや注意喚起の有無を、細かくカスタマイズすることもできる。

目的地を設定すると、コミュニティバス「こまバス」運行ルートに沿った主要施設へのバリアフリールート案内。

バリアフリーナビ 誕生の キッカケ

- 高齢者等が可能な限り自立して生活できる環境を整備することが求められていた。
- 高齢者が自立して自宅から医療機関等までドアツドアで移動できるようにするためには、高齢者の主要な移動手段であるコミュニティバス「こまバス」の利用と合わせて、ラストワンマイルの徒歩ルート(自宅からバス亭、バス停から施設)における移動支援も必要であった。



バリアフリーナビでこう変わった!

- バリアフリー情報を市民に分かりやすく、使いやすいかたちで提供できるようになり、高齢者等が医療機関等に移動する際の負担軽減につながった。
- ルート周辺のバリアフリー・トイレやベビールーム等の情報が提供されることで、利用者の利便性が向上した。



ユーザー設定画面

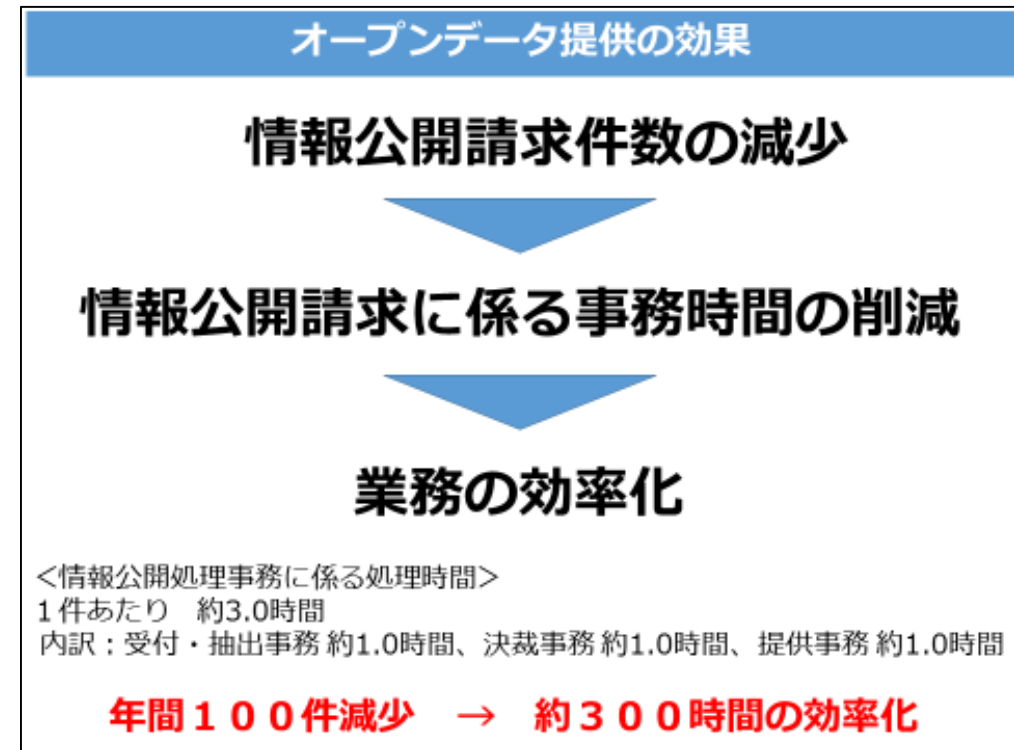
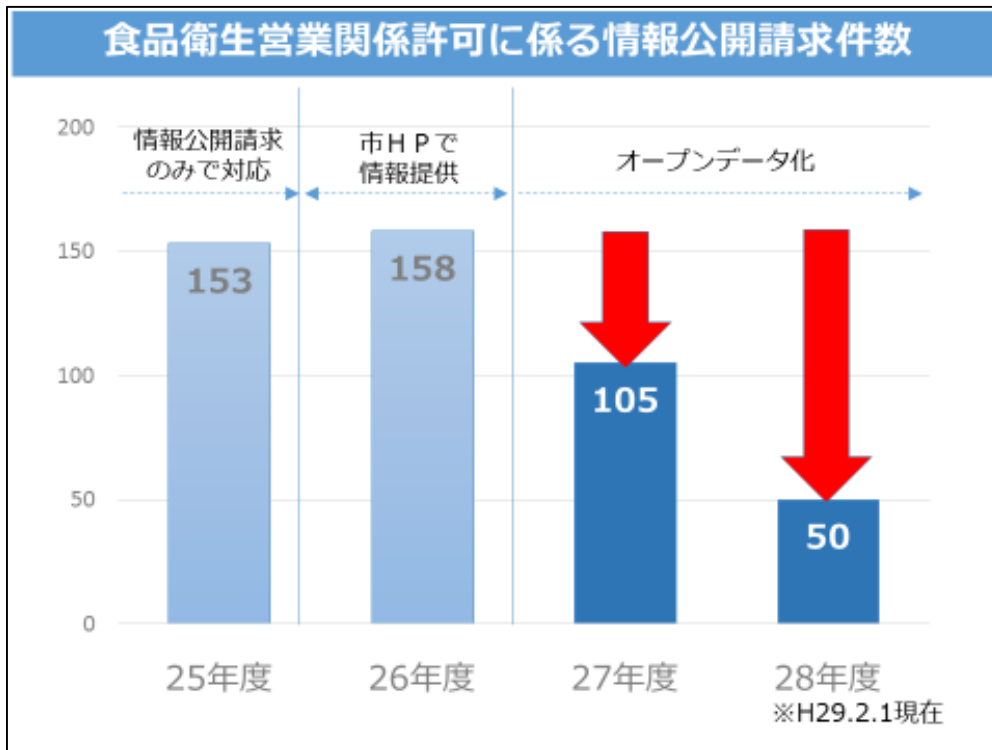
ルート条件設定画面



地図上には、合わせて狛江市の観光・史跡を表示。また、右上のトイレマークを選択すると、周囲のバリアフリー・トイレの情報も表示。

オープンデータの事例③（食品営業許可申請情報のオープンデータ公開）

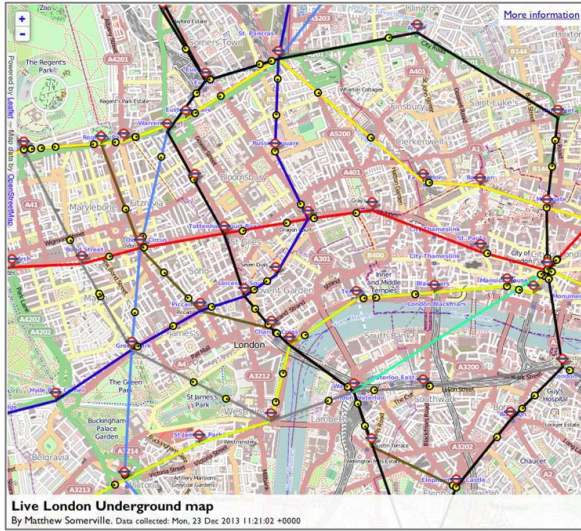
静岡市の事例では、情報公開請求の多かった食品営業許可申請情報について、オープンデータとして公開を行うことで、請求件数の減少・業務の効率化に繋げている。



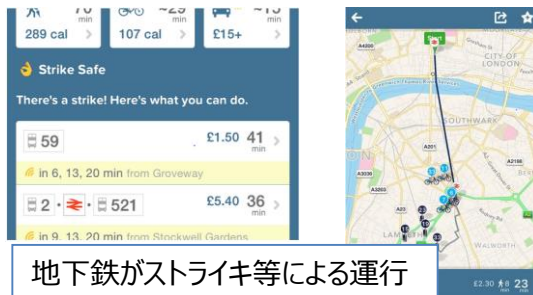
出典：VLED 平成28年度 第4回データ運用検討分科会（2017年2月13日（月）13:30-15:30）資料3. 静岡市プレゼン資料

オープンデータの事例④（2012オリンピック・パラリンピック ロンドン大会での取組）

- オープンデータ等の取組みに加え、交通行動変容を促したことで、オリンピック期間中のピーク時における通常の交通需要の20%削減を実現するとともに、全体として大規模な交通需要に対応した。
- 94%の市民が、ロンドン交通局は大会の交通をうまく管理したと回答。



アプリ：Citymapper



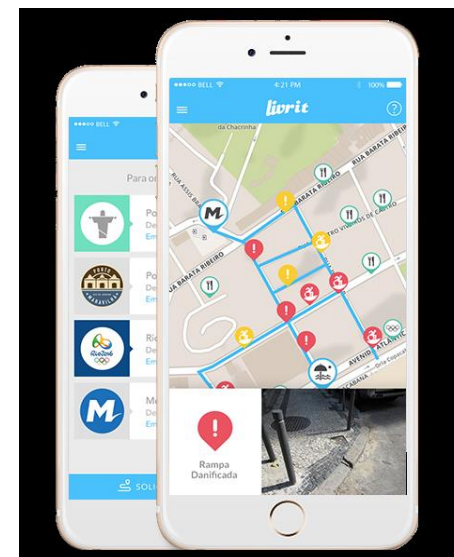
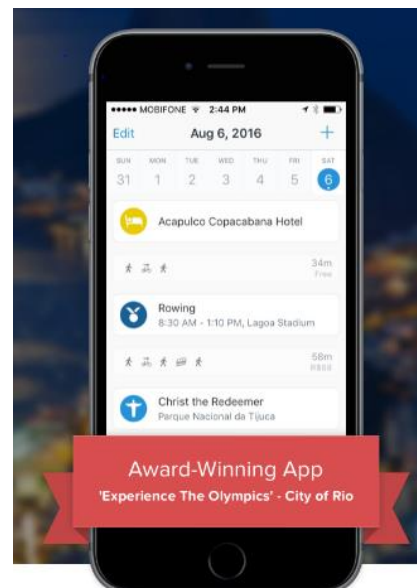
地下鉄がストライキ等による運行休止時でも、目的地まで、レンタサイクルや、バス、鉄道と組合せた回避手段を調べられる。

ロンドン交通局（T f L：鉄道、地下鉄、トラム、バス、ゴンドラ、旅客船、道路網、レンタサイクル等を運営管理）の取組み

- 2007年 運行情報、路線図、経路検索に関するウィジェットを公開。
 - 2009年 Webサイト上で、アプリ開発者向けに（主に静的な）データ提供を開始。
 - 2010年 ロンドンデータストアを立ち上げ、リアルタイムデータを追加提供。（登録アプリ開発者：数百）
 - 2011年 ロンドン地下鉄車両の位置情報等を提供するためのA P Iを公開。（登録アプリ開発者：1000超）
 - 2012年 ライブのバス到着情報等を提供するためのA P Iを公開。オリンピック専用交通データ統合サイトを公開。（登録アプリ開発者：4000超）
混雑予測情報等を提供するサイトGetAheadoftheGames.com.を開設。
 - 2013年 30以上のデータセットを公開。（登録アプリ開発者：5000超、アプリ：数百）
 - 現在 地下鉄やバスの運行情報、道路のカメラ映像、レンタサイクル及び駐輪場空き情報等のリアルタイムデータを含む62のデータセットを公開。
- ※ データを活用する者に対し、登録を義務付け。

（参考文献） TRANSPORT FOR LONDON GET SET, GO! By Becky Hogge, January, 2016
国土交通省「英国政府における交通分野のオープンデータの取組みについて(海外現地調査報告)」等

オープンデータの事例⑤ (2016オリンピック・パラリンピック リオデジャネイロ大会での取組)



- 2014年に開設されたRioのデータポータルサイト。
- 鉄道、地下鉄、B R T (Bus rapid transit, バス高速輸送システム)等の公共交通機関などのリアルタイムデータを取得できるAPIを公開。
- 上記データを活用して、バリアフリーや交通・観光支援など様々なアプリが提供されている。(リトアニア、オーストラリア等、ブラジル国外の企業もアプリを提供)
- オリンピックの交通に関するアプリコンテストを実施。
<http://transportchallenge.rio/>

アプリ: Rio Go

宿泊先と観戦予定イベントを選択することで、最適な移動手段等の情報が提供される

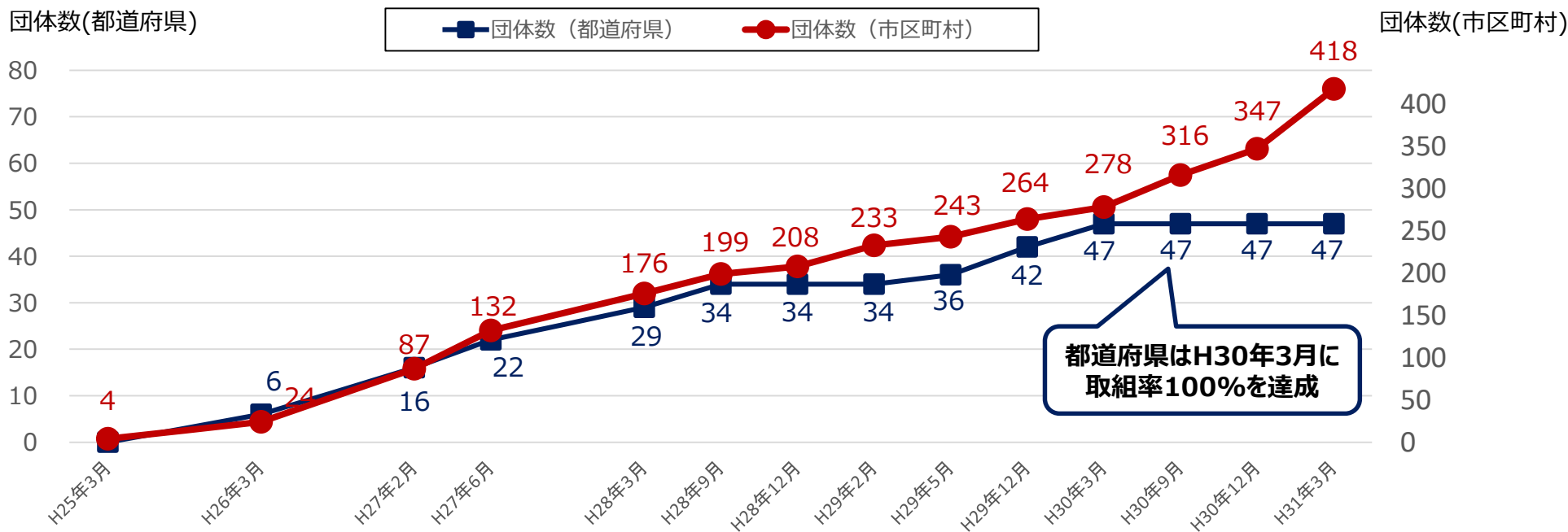
アプリ: Livrit

障害者向けに地図上に施設や通行上の障害情報等を提示。ユーザーからの投稿を反映する機能あり。

オープンデータに取り組む地方公共団体数の推移

- 官民データ活用推進基本法第11条において、「国及び地方公共団体は、自らが保有する官民データについて、個人・法人の権利利益、国の安全等が害されることのないようにしつつ、国民がインターネット等を通じて容易に利用できるよう、必要な措置を講ずるものとする」と記載。
- 「世界最先端 I T 国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」（平成29年5月30日、閣議決定）以来、平成32年度までに地方公共団体のオープンデータ取組率100%を目標として推進。
- 平成31年3月11日時点の取組率は、約26%（465/1,788自治体）。

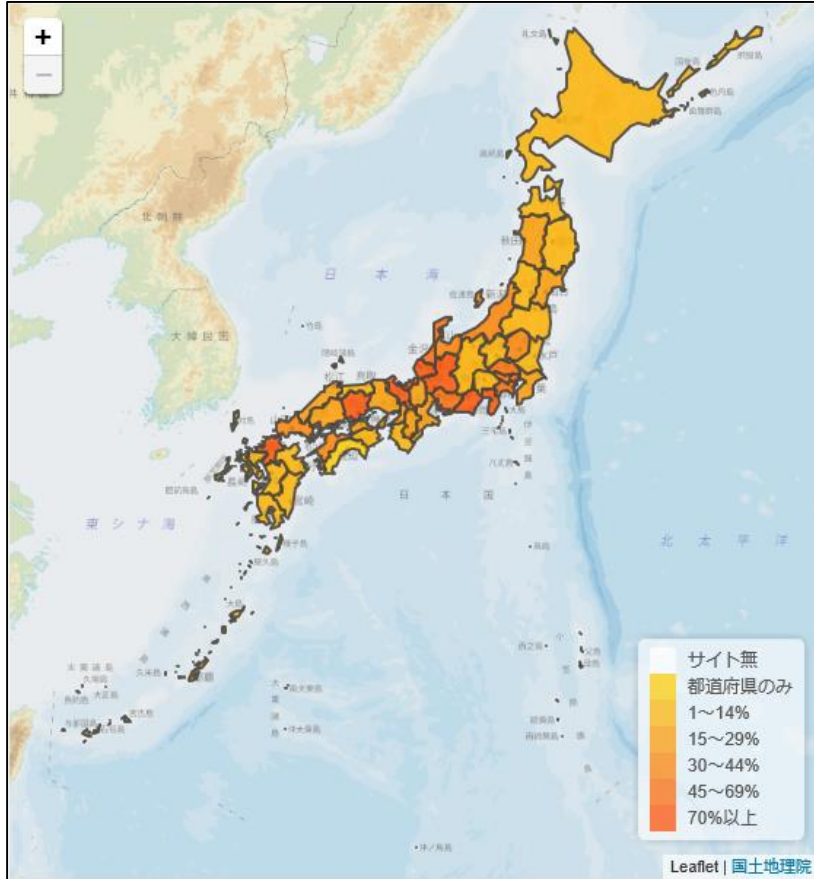
地方公共団体のオープンデータ取組済み（※）数の推移



※ 自らのホームページにおいて「オープンデータとしての利用規約を適用し、データを公開」又は「オープンデータの説明を掲載し、データの公開先を提示」を行っている都道府県及び市区町村。

オープンデータ取組済自治体マップ（都道府県別の市区町村オープンデータ取組率）

※平成31年3月11日時点



順位	都道府県	取組済数/市区町村数 (増加数※)	市区町村取組率 (%)
1	福井県	17/17	100
1	京都府	26/26 (↑ +24)	100
3	静岡県	26/35	74.3
4	岐阜県	30/42 (↑ +26)	71.4
5	岡山県	19/27 (↑ +1)	70.4
6	神奈川県	18/33	54.5
7	愛知県	27/54	50.0
8	石川県	9/19	47.4
9	東京都	28/62 (↑ +1)	45.2
10	富山県	6/15 (↑ +1)	40.0
11	埼玉県	25/63 (↑ +1)	39.7
12	福岡県	23/60 (↑ +1)	38.3
13	栃木県	9/25 (↑ +1)	36.0
14	愛媛県	7/20 (↑ +4)	35.0
15	山口県	6/19	31.6
16	兵庫県	11/41	26.8
17	新潟県	8/30	26.7
18	大阪府	11/43 (↑ +2)	25.6
19	三重県	7/29	24.1
19	千葉県	13/54	24.1
21	広島県	5/23	21.7
22	滋賀県	4/19	21.1
23	奈良県	7/39	17.9
24	香川県	3/17	17.6

順位	都道府県	取組済数/市区町村数 (増加数※)	市区町村取組率 (%)
25	秋田県	4/25	16.0
26	宮城県	5/35	14.3
27	長野県	9/77 (↑ +1)	11.7
28	鳥取県	2/19	10.5
28	島根県	2/19	10.5
30	青森県	4/40	10.0
30	佐賀県	2/20	10.0
32	長崎県	2/21 (↑ +1)	9.5
33	岩手県	3/33	9.1
33	茨城県	4/44 (↑ +1)	9.1
35	北海道	16/179 (↑ +5)	8.9
36	福島県	5/59	8.5
37	徳島県	2/24	8.3
38	和歌山県	2/30	6.7
39	山形県	2/35 (↑ +1)	5.7
40	大分県	1/18	5.6
41	沖縄県	2/41	4.9
42	熊本県	2/45	4.4
43	宮崎県	1/26	3.8
44	山梨県	1/27	3.7
45	群馬県	1/35	2.9
46	鹿児島県	1/43	2.3
47	高知県	0/34	0.0

※ 平成30年12月16日時点からの増加数

※ 網掛けが増加した都道府県（15都道府県）9

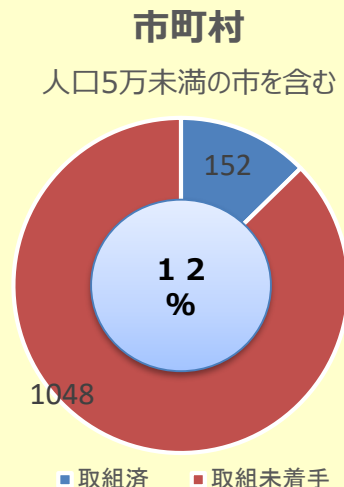
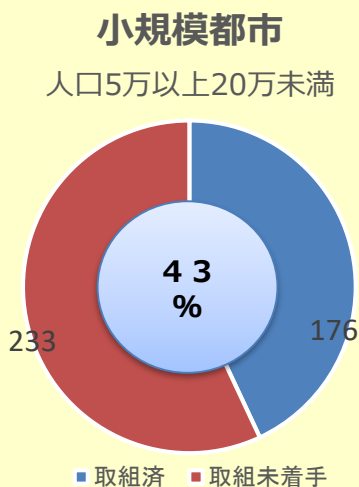
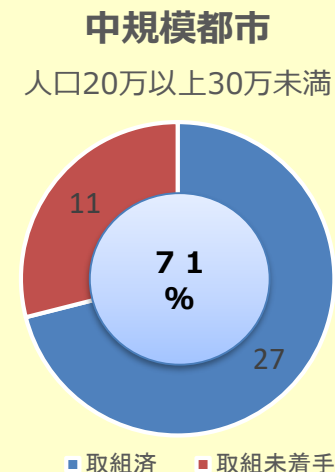
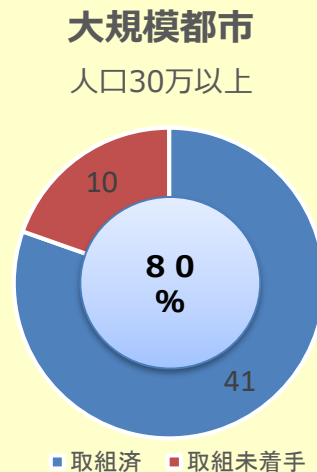
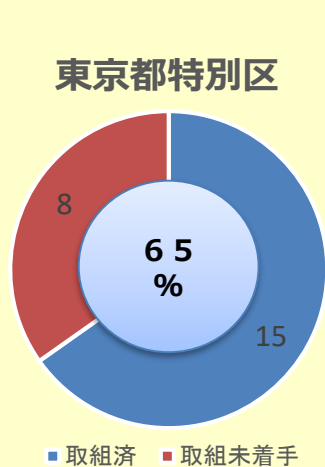
市区町村の人口規模別オープンデータ取組率・人口カバー率

●全国の市区町村を対象に集計

① オープンデータ取組率（各分類における、総自治体数に対する取組済自治体数の割合）

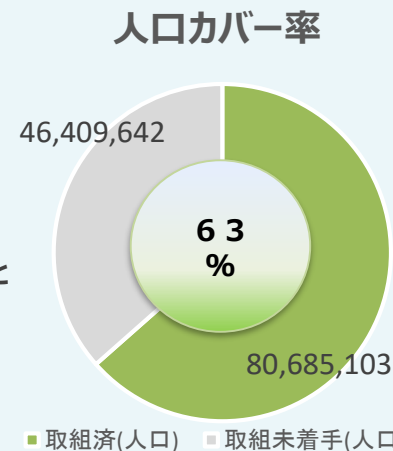
※平成30年3月11日時点の自治体取組状況を元に集計

※大規模市・中規模市・小規模市・市町村の分類については、平成27年国勢調査結果（平成27年10月1日）を利用



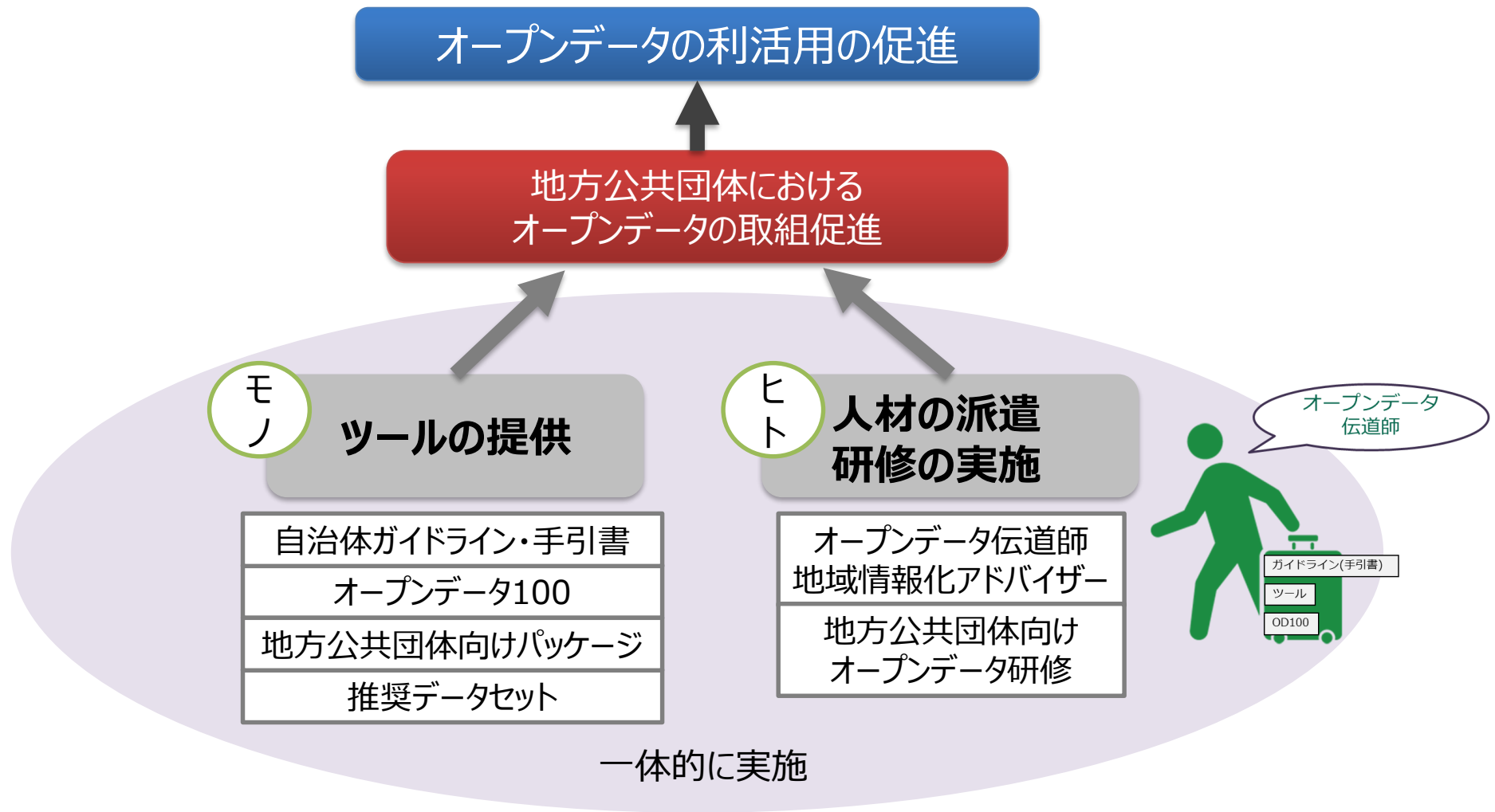
② 人口カバー率 （総人口に対する、取組済自治体の人口合計の割合）

※平成31年3月11日時点の自治体取組状況と平成27年国勢調査結果（平成27年10月1日）を元に集計



地方公共団体の取組支援

地方公共団体が保有するデータを活用することで、官民協働による公共サービスの提供、地域経済の活性化、行政の高度化・効率化に加え、地域課題の解決等につながることを期待されており、政府は地方公共団体による取り組みを積極的に支援している。



推奨データセットの提供

➤ 「**推奨データセット**」は、オープンデータの公開とその利活用を促進することを目的とし、政府として公開を推奨するデータと、公開するデータの作成にあたり準拠すべきルールやフォーマット等を取りまとめたもの。

基本編と応用編から構成されている。

(i) **基本編** : 推奨データセットの対象データの中でも、特にオープンデータに取り組み始める地方公共団体の参考となるようなデータを基本編として位置付けている。

(ii) **応用編** : 推奨データセットの対象データの中で、基本編以外のデータを応用編として位置付けている。応用編では、地方公共団体に限らず、民間事業者等の保有するデータについても対象とする。

<基本編の一覧>

No	データセット名	No	データセット名
1	AED設置箇所一覧	8	公衆トイレ一覧
2	介護サービス事業所一覧	9	消防水利施設一覧
3	医療機関一覧	10	指定緊急避難場所一覧
4	文化財一覧	11	地域・年齢別人口
5	観光施設一覧	12	公共施設一覧
6	イベント一覧	13	子育て施設一覧
7	公衆無線LANアクセスポイント一覧	14	オープンデータ一覧

<応用編の例>

食品等営業許可・届出一覧、ボーリング柱状図等、都市計画基礎調査情報

推奨データセット項目定義書 <イベント一覧>

項目No.	項目名	区分	データ項目 (イベント一覧)			参考情報		
			説明	形式	記入例	先進自治体公開有無	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型
1	都道府県コード又は市区町村コード		情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	011002	無	イベント>メタデータ>発行者>ID>識別値	xsd:string
2	NO		情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	0000022200	無	イベント>ID>識別値	xsd:string
3	都道府県名		情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	北海道	無	イベント>メタデータ>発行者{@組織型}>住所>都道府県 (注1)	xsd:string
4	市区町村名		情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	札幌市	無	イベント>メタデータ>発行者{@組織型}>住所>市区町村 (注1)	xsd:string
5	イベント名	○	イベントの名称を記載。	文字列	〇〇川花火大会	有	イベント>名称>表記	xsd:string
6	イベント名_カナ	○	イベントの名称をカナで記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (全角カナ)	〇〇ガワハナピタイカイ	有	イベント>名称>カナ表記	xsd:string
7	イベント名_英語		イベントの名称を英語で記載。	文字列 (半角英数字)	〇〇river fireworks festival	有	イベント>名称>表記[英語] (注2)	xsd:string
8	開始日	○	イベントの開催日を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	日付 (YYYY-MM-DD)	2017-02-10	有	イベント>期間[1]{@イベントスケジュール型}{種別='開催'}>開始日>標準型日付 (注3、注4)	xsd:date
9	終了日	○	イベントの開催日を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	日付 (YYYY-MM-DD)	2017-02-10	有	イベント>期間[1]{@イベントスケジュール型}{種別='開催'}>終了日>標準型日付 (注3、注4)	xsd:date
10	開始時間	○	イベントの開始時間を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	時刻 (hh:mm)	09:00	有	イベント>期間[1]{@イベントスケジュール型}>開始時間 (注3)	xsd:time
11	終了時間	○	イベントの終了時間を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	時刻 (hh:mm)	18:00	有	イベント>期間[1]{@イベントスケジュール型}>終了時間 (注3)	xsd:time
12	開始日時特記事項		開始日、終了日、開始時間、終了時間についての特記事項・例外等があれば記載。	文字列	雨天中止。	無	イベント>期間[1]{@イベントスケジュール型}>説明 (注3)	xsd:string
13	説明	○	イベントの内容を記載。	文字列	〇〇川花火大会は、50年の歴史のある花火大会です。県内だけでなく、近県からも多くの方が来られます。	有	イベント>説明	xsd:string
14	料金(基本)	○	イベントに参加するために必要な基本料金を日本円で記載。(1円単位)	数値 (半角数字)	1500	有	イベント>料金>金額(通貨='円')>数値 (注5)	xsd:decimal
15	料金(詳細)	○	イベントに参加するために必要な各種料金を日本円で記載。(1円単位)	文字列	大人1名1500円、子供1名500円(18歳以下)、65歳以上1名1000円	有	イベント>料金>説明	xsd:string
16	連絡先名称		イベントについての問合せ先を記載。	文字列	〇〇市観光課	有	イベント>連絡先>表記	xsd:string
17	連絡先電話番号		イベントについての連絡先(電話番号)を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	000-000-0000	有	イベント>連絡先>電話番号	xsd:string

推奨データセット項目定義書 <イベント一覧> (続き)

項目No.	項目名	区分	データ項目 (イベント一覧)			参考情報		
			説明	形式	記入例	先進自治体 公開有無	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型
18	連絡先内線番号		イベントについての連絡先 (内線番号) を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	00000	無	イベント>連絡先>内線番号	xsd:string
19	主催者		イベントの主催者を記載。	文字列	〇〇市花火大会実行委員会	有	イベント>関連組織{役割='主催者'}>組織>表記 (注6)	xsd:string
20	場所名称	○	イベントの会場を記載。	文字列	〇〇川河川敷	有	イベント>開催場所>表記	xsd:string
21	住所	○	イベントの会場の住所を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	北海道札幌市厚別区2-〇-〇	無	イベント>開催場所>住所>表記	xsd:string
22	方書		イベントの会場の住所の方書を記載。	文字列		無	イベント>開催場所>住所>方書	xsd:string
23	緯度	○	イベント会場の緯度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	43.064310	有	イベント>開催場所>地理座標>緯度	xsd:string
24	経度	○	イベント会場の経度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	141.346814	有	イベント>開催場所>地理座標>経度	xsd:string
25	アクセス方法		イベント会場への公共交通や車でのアクセス方法を記載。	文字列	JR〇〇駅から徒歩〇分	無	イベント>記述[1]{種別='アクセス方法'}>説明 (注7)	xsd:string
26	駐車場情報		イベント会場で指定されている駐車・駐輪スペースについて記載。	文字列	駐車スペース10台・身障者用駐車場1台	無	イベント>記述[2]{種別='駐車場情報'}>説明 (注7)	xsd:string
27	定員		イベントの募集人数を記載。	数値 (半角数字)	500	有	イベント>人数	xsd:decimal
28	参加申込終了日		申込締切日を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	日付 (YYYY-MM-DD)	2016-12-24	有	イベント>期間[2]{@イベントスケジュール型}{種別='参加申込'}>終了日 (注3、注8)	xsd:date
29	参加申込終了時間		申込締切時間を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	時刻 (hh:mm)	18:00	無	イベント>期間[2]{@イベントスケジュール型}>終了時間 (注3)	xsd:time
30	参加申込方法		申込方法を記載。	文字列	http://www.ooo.lg.jp/abc.htmlの応募フォームより応募	有	イベント>参加方法	xsd:string
31	URL	○	イベントに関する情報源を示すサイト等を記載。	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	有	イベント>参照>参照先	xsd:anyURI
32	備考		特記事項があれば記載。	文字列		有	イベント>記述[3]{種別='備考'}>説明 (注7)	xsd:string

注1: 「発行者」の型を、{}の中に記述した「組織型」に読み替える

注2: 表記の項目に「英語」と記述することで、英語表記であることを示している

注3: 「期間」の型を、{}の中に記述した「イベントスケジュール型」に読み替える

注4: 期間>種別という項目へ、「開催」と記述することで、当該「期間」が「開催」についての期間であることを、データの中に明記している

注5: 金額>通貨という項目へ、「円」と記述することで、当該「金額」が「円」であることを、データの中に明記している

注6: 関連組織>役割という項目へ、「主催者」と記述することで、当該「組織」が「主催者」であることを、データの中に明記している

注7: 記述>種別という項目へ、「アクセス方法」、「駐車場情報」、「備考」と記述することで、当該「記述」がそれらの指定した内容であることを、データの中に明記している

注8: 期間>種別という項目へ、「参加申込」と記述することで、当該「期間」が「参加申込」についての期間であることを、データの中に明記している

推奨データセット項目定義書 <公共施設一覧>

項目 No.	項目名	区分	データ項目 (公共施設一覧)			参考情報		
			説明	形式	記入例	先進自治体 公開有無	共通語彙基礎	共通語彙基礎での値型
1	都道府県コード又は市区町村コード		情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	011002	無	施設>メタデータ>発行者>ID>識別値	xsd:string
2	NO		情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	0000022200	無	施設>ID>識別値	xsd:string
3	都道府県名		情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	北海道	無	施設>メタデータ>発行者{@組織型}>住所>都道府県 (注1)	xsd:string
4	市区町村名		情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	札幌市	無	施設>メタデータ>発行者{@組織型}>住所>市区町村 (注1)	xsd:string
5	名称	○	公共施設の名前を記載。	文字列	〇〇公民館	有	施設>名称>表記	xsd:string
6	名称_カナ	○	公共施設の名前をカナで記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (全角カナ)	〇〇コウミンカン	有	施設>名称>カナ表記	xsd:string
7	名称_通称	○	公共施設の通称を記載。	文字列	〇〇センター	有	施設>通称	xsd:string
8	POIコード		公共施設のPOIコードを記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	1307a	有	施設>種別コード>識別値	xsd:string
9	住所	○	公共施設の住所を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	北海道札幌市厚別区2-〇-〇	有	施設>住所>表記	xsd:string
10	方書		公共施設の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階	無	施設>住所>方書	xsd:string
11	緯度	○	公共施設の緯度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	43.064310	有	施設>地理座標>緯度	xsd:string
12	経度	○	公共施設の経度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	141.346814	有	施設>地理座標>経度	xsd:string
13	電話番号	○	公共施設の管理者の連絡先 (電話番号) を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角文字)	000-000-0000	有	施設>連絡先>電話番号	xsd:string
14	内線番号		公共施設の管理者の連絡先 (内線番号) を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列 (半角数字)	00000	無	施設>連絡先>内線番号	xsd:string
15	法人番号		公共施設の管理団体の法人番号を記載。	文字列 (半角数字)	1234567891012	有	施設>連絡先>ID>識別値	xsd:string
16	団体名		公共施設の管理団体の名称を記載。	文字列	〇〇市	有	施設>連絡先>組織>名称>表記	xsd:string
17	利用可能曜日	○	公共施設が利用可能な曜日を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	月火水木金	有	施設>利用可能時間{@定期スケジュール型}{種別='週間'}>開催曜日 (注2、注3)	xsd:string
18	開始時間		開始時間を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	時刻 (hh:mm)	09:00	有	施設>利用可能時間{@定期スケジュール型}>開始時間 (注2)	xsd:time

推奨データセット項目定義書 <公共施設一覧> (続き)

項目No.	項目名	区分	データ項目 (公共施設一覧)			参考情報		
			説明	形式	記入例	先進自治体公開有無	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型
19	終了時間		終了時間を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	時刻 (hh:mm)	18:00	有	施設>利用可能時間{@定期スケジュール型}>終了時間 (注2)	xsd:time
20	利用可能日時特記事項		利用可能曜日、開始時間、終了時間についての特記事項・例外(祝日、年末年始の変更点など)等があれば記載。	文字列	月曜日について祝日は利用不可。また、12/31、1/1は終日利用不可。	無	施設>利用可能時間{@定期スケジュール型}>説明 (注2)	xsd:string
21	説明		公共施設の説明を記載。	文字列	卓球スペース、茶室の無料貸し出し有り	有	施設>説明	xsd:string
22	バリアフリー情報		バリアフリー情報を「;」(半角のセミコロン)区切りで記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	多目的トイレ有り;車椅子貸出有り	無	施設>記述{種別='バリアフリー情報'}>説明 (注4)	xsd:string
23	URL	○	公共施設のHPのURLを記載。	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	有	施設>参照>参照先	xsd:anyURI
24	備考		特記事項等があれば記載。	文字列		有	施設>備考	xsd:string

注1:「発行者」の型を、{ }の中に記述した「組織型」に読み替える
 注2:「利用可能時間」の型を、{ }の中に記述した「定期スケジュール型」に読み替える
 注3:利用可能時間>種別という項目へ、「週間」と記述することで、当該「スケジュール」が「週間」であることを、データの中に明記している
 注4:記述>種別という項目へ、「バリアフリー情報」と記述することで、当該「記述」が「バリアフリー情報」の内容であることを、データの中に明記している

(参考) 推奨データセットを拡張した体験・見学・観光プロジェクト

■ 国、自治体が保有する体験・見学・観光に関するオープンデータを集積。

➤ 大量にある情報を、きちんと広報し、利用してもらう仕組みづくり。

体験・見学・観光情報サービス

行政機関



スポーツ情報

国

- ・公共施設
- ・イベント等



展覧会、コンサート

自治体

- ・公共施設。
- ・イベント
- ・観光施設
- ・文化財
- ・トイレ
- ・医療機関
- ・AED
- ・wifi
- ・避難場所



セミナー
勉強会



ダム
農村



教室
祭り

- 企業(協力依頼)
- ・工場

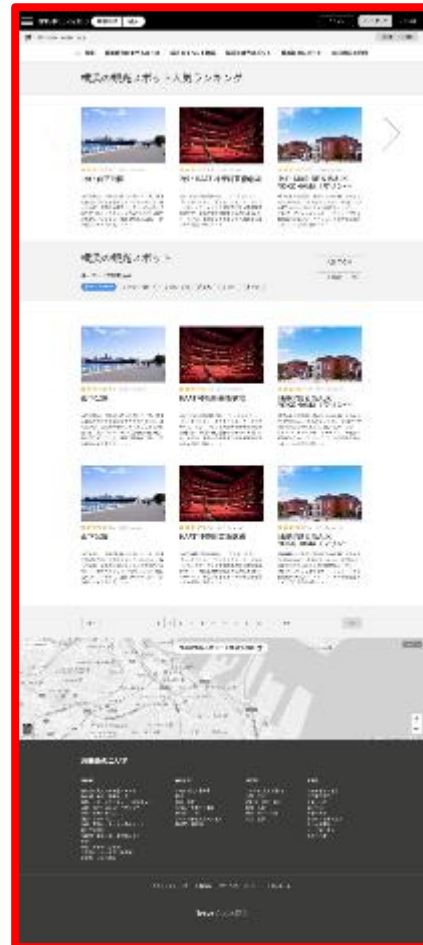


観光施設
キャンプ場



避難情報

IT総合戦略室の推奨データセット等のデータ標準を利用



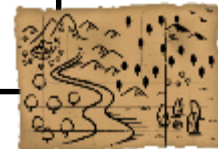
観光客向けサービス

レストラン
サイト

バリアフリー
サイト

歴史ファン
サイト

API



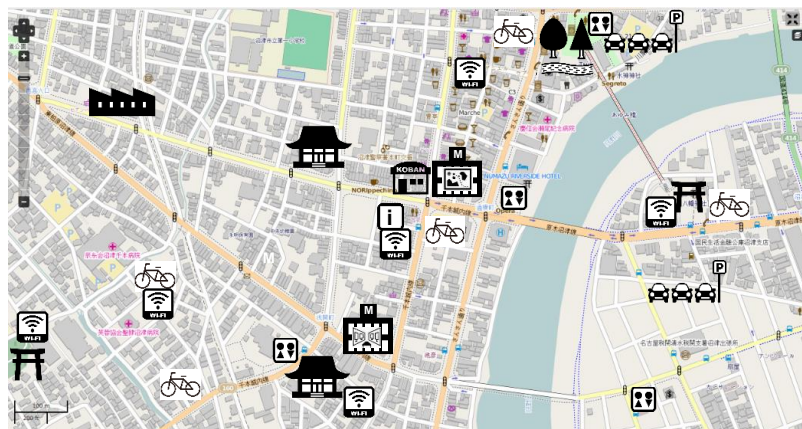
オープンデータの収集
集約した情報の配信
CSTIの分野間データ連携基盤

利用者の好みによって様々なサービスの選択が可能

利用シーンに応じた3つのビューのイメージ

観光ビュー

- ・観光施設情報がほしい（観光施設、文化施設、公園等）
- ・交通機関情報がほしい（民間サービス利用を想定）
- ・トイレ情報がほしい
- ・安心情報がほしい（交番、病院）
- ・コインランドリー情報がほしい
- ・飲食情報がほしい（民間サービス利用を想定）
- ・天気を知りたい（要検討）
- ・混雑状況を知りたい（要検討）



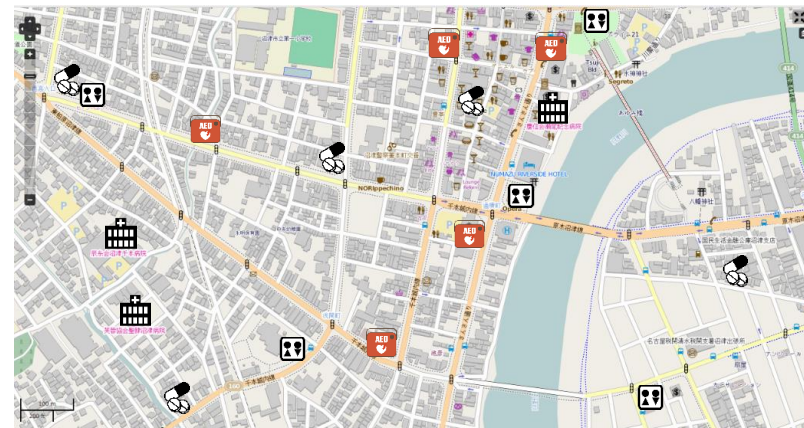
観光施設
公共施設
公園
交番
観光案内所
免税店
駐車場
レンタル自転車
駅・バス停
（民間webサービス）
トイレ
コインランドリー

イベント
公衆無線Wifi
要検討データ
・気象
・混雑度（予測）
要望はあるが対象外
・コインロッカー
・喫煙所
・ATM、両替

医療ビュー

- ・病院・薬局に行きたい
- ・AEDを探したい
- ・トイレを探したい

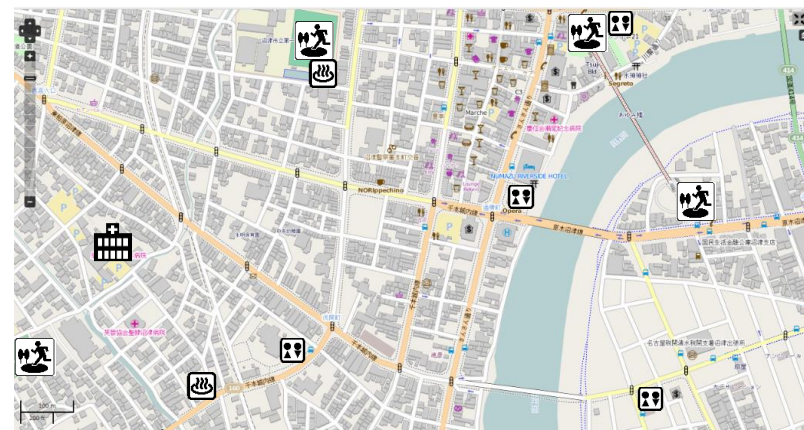
医療機関・薬局
AED
トイレ



災害ビュー

- ・緊急避難場所に行きたい
- ・診療可能な医療機関に行きたい
- ・トイレに行きたい
- ・風呂に入りたい
- ・炊出や給水を受けたい
- ・買い出しに行きたい

緊急避難場所
医療機関
（災害拠点病院等）
稼働医療拠点
炊出、給水情報
入浴施設
開店情報



■ 2019年夏

- 8月7, 8日に行われる「こども霞が関見学デー」のデータを公開する。
 - ・ 霞が関で300イベント、全国で1000イベント
- 政府機関の本府省(本部)及び関東を所掌する部局が保有する情報を重点的に収集する。(全国の情報を公開可能な府省等からは全国情報を収集)
- 関東を中心に自治体の保有する情報を収集する。(関東以外の参加希望自治体の情報も掲載)

ショーケースとして行い、ニーズやデータ収集・クレンジングのポイントなどを検証。

■ 2019年秋以降

- 最新情報をアップデートできる情報登録・編集環境を用意する。
 - ・ マニュアル等も整備
- 順次エリアを拡大する。2020年4月に全国化。

分かりやすい事例で、オープンデータの効果を可視化。

データの標準化により、利用者の利便性の向上、自治体への問い合わせや情報管理コストの低減、政策広報の強化を同時に実現。さらに、地域活性化等の価値を創出。

オープンデータ伝道師・地域情報化アドバイザー

- 内閣官房IT総合戦略室では、オープンデータに造詣の深い有識者を「オープンデータ伝道師」として任命し、地方公共団体に派遣しています。
- また、総務省では、地域が抱える様々な課題を解決するため、ICTの知見等を有する「地域情報化アドバイザー」を任命し、地方公共団体に派遣しています。

■オープンデータ伝道師一覧（23名）

主な活動地域	氏名	所属団体等	主な活動地域	氏名	所属団体等
北海道地方	山形 巧哉	北海道森町役場	関東地方	渡辺 智暁	慶應義塾大学大学院
北海道地方	丸田 之人	室蘭市役所	北陸地方	福野 泰介	Jig.jp
東北地方	藤井 靖史	Code for AIZU	北陸地方	福島 健一郎	Code for Kanazawa
東北地方	米田 剛	NPO法人地域情報化モデル研究会	東海地方	浦田 真由	名古屋大学
関東地方	越塚 登	東京大学	東海地方	市川 博之	Code for Japan
関東地方	庄司 昌彦	OKFJ	近畿地方	新井 イスマイル	奈良先端科学技術大学院大学
関東地方	関 治之	Code for Japan	近畿地方	松崎 太亮	神戸市役所
関東地方	村上 文洋	VLED	中国地方	野田 哲夫	島根大学
関東地方	太田垣 恭子	ANNAI株式会社	中国地方	大島 正美	一般社団法人データクレイドル
関東地方	川島 宏一	筑波大学	九州地方	牛島 清豪	Code for Saga
関東地方	下山 紗代子	Code for YOKOHAMA	九州地方	東 富彦	(公財)九州先端科学技術研究所
関東地方	東 修作	OKJP			

オープンデータ伝道師の追加について

これまでの実績

- 平成28年3月30日にオープンデータ伝道師を8名任命。
- 以降、オープンデータ伝道師は、地域における官民間のコミュニケーションの仲介役となり、地域独自の課題の解決や地域ならではの魅力の活用に向けて、オープンデータを一つの手段として、安心・安全・快適な地域環境の整備を図るための活動を行ってきた。
- 平成30年度の活動実績は以下の通り。
 - IT室からの依頼に基づく自治体等へ派遣…6件
2018年6月27日宮城県名取市（藤井氏）、8月30日神奈川県小田原市（村上氏）、11月20日東京都中野区（庄司氏）、2019年1月24日東京都中野区（関氏）、1月27日 山口県宇部市（新井氏）、2月13日 徳島県徳島市（越塚氏）
 - 伝道師による独自の活動…50件以上

今後の方向性

- 近年のオープンデータの普及に伴い、オープンデータ伝道師として活躍できる人材が増加してきており、IT室としても積極的に活躍の場を提供したい。
- 2020年度までに地方公共団体のオープンデータ取組率100%を目指すにあたっては、各地方のオープンデータの担い手育成と模範事例の横展開をさらに加速する必要がある。

⇒ 上記背景を踏まえ、平成31年4月にオープンデータ伝道師の追加任命を実施。（8名→23名）

オープンデータ100の公開

データの公開と活用を促進するため、**オープンデータの利活用事例「オープンデータ100」**をとりまとめ、公開。

Night Street Advisor

By 明石工業高等専門学校 知的情報環境研究室

防災 減災 少子 高齢 産業 創出 防犯 医療 教育

街灯の明るさや間隔のデータから夜道の「明るさ」を算出することで、より明るい道を選択できるようにしたアプリ。

アプリ・サービスの概要を整理

名古屋市の例、アプリを起動すると、出発地と目的地の入力画面が表示される。

通常の道案内アプリによるルート(青線)とナイトストリートアドバイザーによる域内の明るさ表示が重なって表示される。

道路の間隔が広い夜道では、ひたひたや袖割れといった被害件数が増加する傾向があることがわかった。

- 個人のスマートデバイスを利用した生活安全策(明石高専の授業)にニーズがあると判断した。

Night Street Advisor でこう変わった!

- どの道が明るいか一目瞭然と表示された地図からより明るくて安心な帰宅ルートを選べるようになった。
- 時間やお金のかかる、街灯の新設や、地域の見守りに加えて、すぐできるわかる自衛の術が生まれた。

かなざわ育なび.net

By 横浜市金沢区

防災 減災 少子 高齢 産業 創出 防犯 医療 教育

すべての子育てに寄り添った街づくり

子育てが深い問題となっている現代で、子育てに関心を持ちあきらめず奮闘している子育て世代は22%。(調査から読める子育て世代の意識)その背景となっているのは、核家族化・少子化により身近な子育て体験者がいないこと、身近な助けが頼れないことや子育てに関する不安や悩みが広がる。孤立感に陥り不安や負担を感じる人も多い。

子育てで中心の方が必要とする情報は、市役所から提供されているが、経験豊富な子育て世代から必要な情報を取り入れることで、地域が育ちあえる子育て環境が実現した。

そこで横浜市金沢区が取り組んだのが「かなざわ育なび.net」だ。各職種の子育てに関する情報を集約し、その人にとって必要な情報を提供することにより、「必要な情報からすぐ見つけられる」「物足りない場合は問い合わせ」「新しい出生やイベントの場へ誘導する」などを実現した。

経路の編集作業と実行してデータを集めるなどの作業により、関連各課と連携した効果的なデータ収集が実現した。システム処理に必要な調整も行うことで、データが自動的に集約されるようになった。

しかし、データを公開するだけでは、各課からのデータをオープン化することにより各担当者の負担が増え、新たな情報提供や様々な協働を行うことも見えている。市民の生活に寄り添うため、行政も連携している。

使用データ 区内保育園一覧、医療機関一覧など

データ形式 CSVファイル

提供形態 ブラウザアプリ・ネイティブアプリ

受賞歴 LODチャレンジ2013審査員特別賞 受賞

地域 横浜市金沢区

オープンデータと Linked Data

オープンデータは、「解禁されたデータ形式で、二次利用が可能で利用ルールで公開されたデータ」という概念的な意味での「オープンデータ」と「Linked Data」と呼ばれる技術的なオープンデータが存在する。

Linked Dataとは、データに「意味」を付加することにより、繋がった場所に存在する関連データを見つけ出す仕組みのことである。Linked Dataによってどのリンクに属して検索の範囲からオープンデータが公開されるか、データ同士を連携させることができる。かなざわ育なび.netは、データベース連携した Linked Dataの手続きを採用したことから、将来的にも先進的であると評価されている。

Night Street Advisor

By 明石工業高等専門学校 知的情報環境研究室

防災 減災 少子 高齢 産業 創出 防犯 医療 教育

高専発: 夜道の明るさを可視化するアプリ

明石高専が生み出した「Night Street Advisor」は、地図上に表示された道路情報の上に夜道の明るさを重ねて表示するアプリである。

夜道の明るさは、街路灯情報を元に計算がなされており、わかりやすい「ヒートマップ」となり表示されている。

目的地まで「どれくらい時間がかかるか」ではなく、「いかに安心な道路」かということが簡単に理解できるこのアプリは、安心情報や住居の安心意識に大きく貢献する可能性がある。

また明石工業高等専門学校は、全国の高専が組織する「Oade for KOSENU」の一員である。全国の高専に所属する教員・学生の有志が中心となり様々な課題を解決するためのデータやコードを作成・開発・提供している。

このように、学生がオープンデータを用いて身の回りの課題を解決しようという意欲は加速している。また、共通する課題を持った学生がオープンデータを介して繋がってゆくことで新たな課題解決の糸口が見つかることもある。教育機関との連携はオープンデータ推進に重要な「仲間作り」にも重要といえる。

開発のきっかけや効果など、関係者の「声」を掲載

提供形態 スマートフォンアプリ

受賞歴 内閣府オープンデータユースケースコンテスト アプリケーション作成部門 優秀賞賞状ほか

地域 名古屋市(中津区、守山区、緑区) 静岡県(浜松市)

最大の魅力は “交渉力”

このアプリは、行政が保有する公共データを活用した既存サービスの高度化と新たなユースケースの創出を目的とした「オープンデータユースケースコンテスト」で優秀賞を受賞している。

このアプリが評価された理由は、前提である課題が明確で、アイデア・開発力もさることながら、名古屋市から本来は開示されていないLEDの灯杆にもLED街灯データを提供されていたことにある。情報を伝え、行政の協力を仰ぐ交渉力が最大の魅力だ。

かなざわ育なび.net

By 横浜市 金沢区

防災 減災 少子 高齢 産業 創出 防犯 医療 教育

誰だって「お母さん」になるのは初めてだから、近くの保育園や医療機関が分からないと不安。このサイトがあれば、子育てに忙しくてもあなただけの子育て情報を検索できます。

【居住地の郵便番号や現在地(保育園・幼稚園、医療機関、赤ちゃんの駅などを近い順に表示)

【生年月日や居住地の郵便番号を入力することで健康診断・予防接種の時期、保育園の空き状況など利用者には付いた情報を簡単に探せるようになった

かなざわ育なび.net 誕生のキッカケ

- 子育てに関する多岐に渡る情報が行政のWebサイト内に分散し、検索性が悪くなった
- 少子高齢化が進み、子育てする母親が減っていた
- 核家族化の進行や地域づきあいの減少により、母親が子育てに関して孤立感を感じるようになった

かなざわ育なび.net でこう変わった!

- パソコンやスマートフォンで、近くの医療機関・保育園・子ども向けイベント情報などが簡単に分かるようになった
- 子どもが生年月日や居住地の郵便番号を入力することで健康診断・予防接種の時期、保育園の空き状況など利用者には付いた情報を簡単に探せるようになった

END

ご静聴ありがとうございました。

オープンデータ関連リンク

政府CIOポータル

<https://cio.go.jp/policy-opendata>

政府カタログサイト

<http://www.data.go.jp/>

官邸HP
(IT総合戦略本部)

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/>

